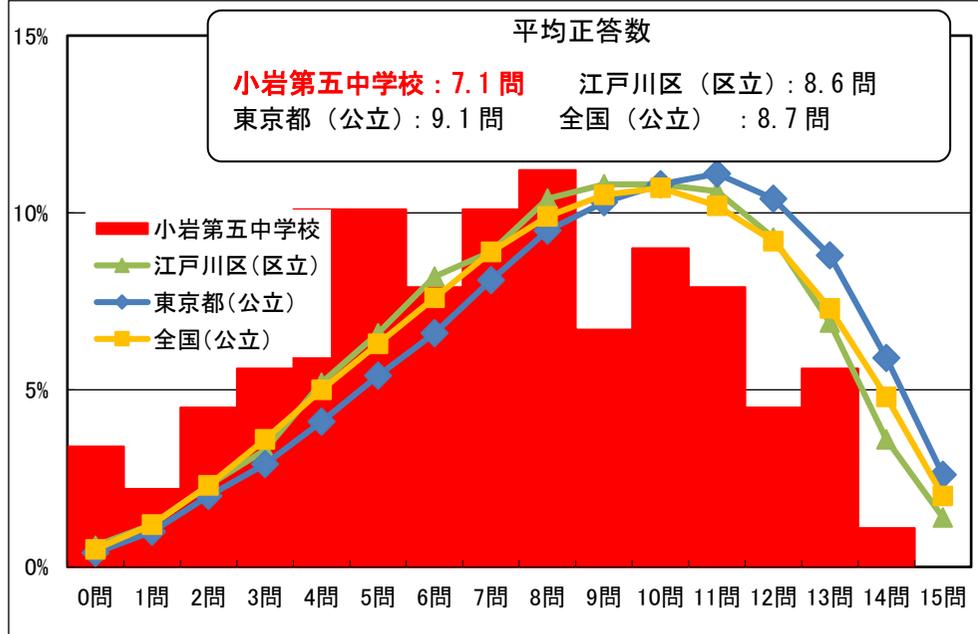
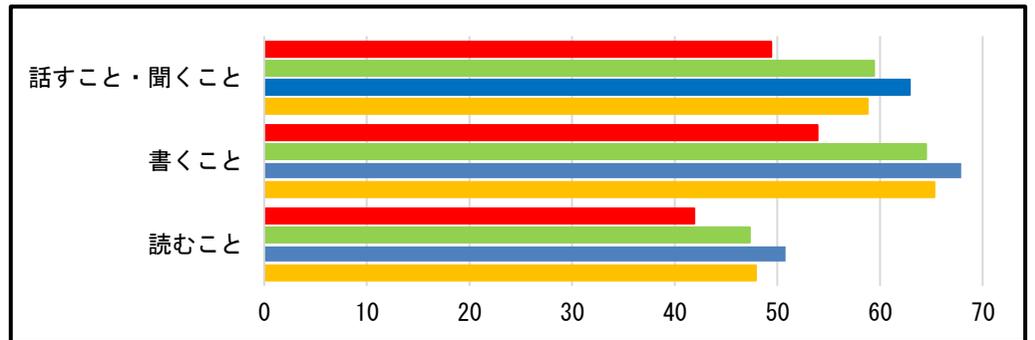
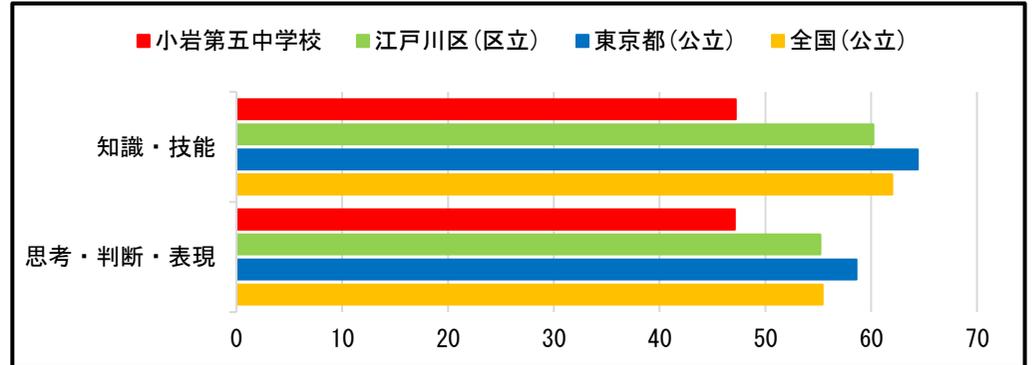


# 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 小岩第五中学校

## 正答数分布



## 「領域別」の結果



## <四分位における割合(都全体の四分位による)>

国語	上位 ← 下位			
	A層 12~15問	B層 9~11問	C層 7~8問	D層 0~6問
<b>小岩第五中学校</b>	<b>11.2</b>	<b>23.6</b>	<b>21.3</b>	<b>43.8</b>
江戸川区(区立)	21.2	32.2	19.3	27.3
東京都(公立)	27.7	32.2	17.6	22.5
全国(公立)	23.3	31.4	18.8	26.5

## 【平均正答率の差】

<b>小岩第五中学校</b>	<b>47%</b>
江戸川区(区立)	57%
東京都(公立)	61%
全国(公立)	58.1%
都との差	<b>14ポイント</b>

## 【分析結果と授業改善に向けて】

読解力においては、基本的に初見の文章に対して、集中して読み通せない生徒が多い。日常の読書体験の少なさが原因と思われる。そのため、語彙数も少なく、書くことにおける表現ができない。今後は読解力の向上のために様々な文章を読み、感想 pp、意見文などを書く作業を増やすことが大切である。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の 1/4、2/4、3/4 にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒を A、B、C、D 層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。